

ぜひお越しください  
詳しくは配布ちらしをご覧ください

元気な街

# まちサミット「かわと」

～川跡の未来・夢を語る集い～



あなたにとって「かわと」はどんな故郷ですか？  
未来を担う若者と一帯に「故郷・かわと」の将来像や夢を語り合います。  
川跡を愛する全ての方に参加いただきたいと思ひます。

**開催日** 令和2年11月29日(日) 13:30~15:00  
**会場** 川跡コミュニティセンター 大ホール ※マコク主催  
**内容**  
 ①第一部 「かわとのマスコットキャラクターデザイン」  
 入賞者 表彰式 ※キャラクター8名発表！  
 ②第二部 まちサミット「かわと」  
 ＊パネラー(司会者)発表  
 ・伊藤 幸さん(小学5年生・中野美保氏)  
 ・家田想太さん(中学3年生・高野)  
 ・長崎耕作さん(大学2年生・高野美保氏上)  
 ・利原三恵さん(新野西)  
 ・藤原恵美子さん(高野西)  
 ●コーディネーター・花原良治コミュニティセンター長  
 ●司会 坂本恵代子 フマネジャ



**健康スポーツ部**  
**おはようノルディックウォーク**  
 活動日：毎月第2・4日曜日  
 11月～3月 8:00～  
 集合場所：川跡コメンセン  
 対象：子どもさんから高齢者まで  
 内容：ノルディックポール(貸出有り)を使って1時間程度の距離を歩きます。  
 10月11日(日) 出雲大社周辺を歩きました。早朝の海風に吹かれたり大社境内の勢溜から下り参道を歩くと心が清められました。

10/28  
 原子力防災訓練(安定ヨウ素剤緊急配布訓練)があり地区住民の方々に参加頂きました。

NOVEMBER  
 第181号  
 2020.11.5

川跡のシンボルである二本松を陰手刈りの岡博之さん(武志下)に剪定して頂きました 松に登る岡さん

川跡地区の現況(9月30日) 先月比較

世帯数	3,967世帯 (± 0)
人口	10,095人 (-15)
(男)	4,902人 (+6)
(女)	5,193人 (-21)
中野町	1,271世帯 3,138人
武志町	799世帯 2,127人
荻野町	588世帯 1,408人
稲岡町	468世帯 1,177人
高岡町	841世帯 2,245人
面積	5.4km <sup>2</sup>
発行	令和2年11月5日発行

実践目標 「心豊かな住みよき地域づくり」  
 キャッチフレーズ ~花ひろく夢ひろくやすらぎのまち~  
 発行 川跡コミュニティセンター  
 21-0694 FAX 21-0724  
 E-mail: kawato-cc@local.city.izumo.shimane.jp  
 ブログ 川跡コメンセン公式ブログ 検索 随時更新中



第41回 川跡地区総合文化祭を開催  
 10月21日(水)~24日(土)の4日間開催しました。今年度はコロナ禍の中で内容を縮小して開催しました。飲食関係や青空市、動的発表は行わず、地区の皆さんが日頃学習されている作品や北陽小学校児童の皆さん、川跡幼稚園の園児の皆さんの作品を多数展示しました。例年はたくさんの来場者でかなり混雑した中での観覧ですが、今年はじっくりと余裕をもって鑑賞できたとの感想もいただきました。ご協力いただいた皆様、ご来場くださいました皆様に深く感謝いたします。  
 出品者数：467名 出品作品数：622作品  
 来場者数 (21日)151名 (22日)103名  
 (23日)96名 (24日)186名  
 合計536名(昨年2,422名)

△香典返しとして△  
 川跡自治協会・川跡地区社会福祉協議会・川跡長生会  
 へ金一封

金月光則様(故・絹子様)「武志昭栄」  
 石川美和子様(故・正夫様)「荻野団地三」  
 岡 忠則様(故・實様)「武志下」  
 川跡地区社会福祉協議会へ金一封  
 高尾真人様(故・美恵子様)「稲岡町」  
 (R2・10・30現在)

ご芳志ありがとうございました

おめでとうございませう

瑞宝双光章 警察功労  
 石飛啓二様(武志中組東)  
 北川雅樹様(荻野西)  
 中国地方更生保護委員会委員長 感謝状  
 土江道子様(武志第一)

ご奉仕ありがとうございました  
 太極拳サークルの皆さん(草とり奉仕)

ご寄贈ありがとうございました  
 書籍 原 泰子様(中野美保二)  
 鎌田一雄様(荻野報徳下)

今回も講演会に際し、いきいきまちづくり部員さんがお花を活けてくださいました。萩、ススキ、コスモス、吾亦紅などで雰囲気づくり。折しもこの夜は「中秋の名月」。外からは虫の音が流れ、秋の夜の雰囲気醸し出される中、藤岡先生の出雲弁を交えた楽しいお話であっという間の二時間でした。みなさん講演の余韻を残しながら「中秋の名月」の照らす元、家路につかれました。

【参加者の感想から】

- ・後醍醐天皇の話、出雲阿国の話の中で、地域で大切にされる小さな歴史を大切に思う文化は納得です。それも歴史についてしっかりとした研究・史実があってこそ言えると思います。さすが藤岡先生、楽しくあきさせないお話はいつまでもきいていくことができます。ひき出しが多い方だと改めて感動させられるお話でした。ありがとうございました。
- ・郷土の歴史の人々を、「記録に基づき」お話が伺え、興味深く楽しく聞かせて頂きました。郷土愛が大切であると再認識しました。
- ・秋の夜の語りべにふさわしい環境で(お花、満月、虫の音)次から次へと歴史、よもやま話を楽しく聞くことができました。テレビ(ICV)でいつも拝見していますが、直接お会いすることができ良かったです。とても元気でパワーをいただきました。88才にカンパイ!!!
- ・「郷土の歴史 よもやま話」の演題の通り、よもやまな話を中秋の名月のもと拝聴でき、とてもすばらしい秋の夜をすごさせていただきました!「私は語りべになりました」とおっしゃられたとおり、すばらしい文献をひいてのご講演に感動しました。コロナ禍の中、開催いただき感謝申し上げます。
- ・出雲弁の話聞き、出雲人としての心の豊かさを再発見し、心おだやかに、毎日を暮らしていきたいと思いました。
- ・阿国について、新しい情報を知らせていただきありがたかったです。どうか、今後も引き続き研究を重ねていただき、出雲の人を証明していただきたいですネ。どうか阿国をクローズアップしていただき、これをもとに大きく出雲が飛躍できるといいのですが...
- 先生、変わらずお元気でいらしゃったこと嬉しく思いました。出雲の大きな星であり続けてください。
- ・藤岡先生のお話は、出雲人の自信と誇りがよみがえる。丁度中秋の名月、しつらえも良かった。お疲れ様でした。

秋の夜の語りべ  
 いきいきまちづくり部  
 10/1(木) 参加者53名  
 語りべ 藤岡大拙 氏  
 (荒神谷博物館館長)  
 演題 「郷土の歴史 よもやま話」